



たすけて
とよだせんせい

Case.06
口腔鼻腔ろう

歯のお悩み解決所



サリーちゃん
(パピヨン 当時6歳11ヶ月)

「トリマーさんに
歯が悪いって
言われました...」

診察してみると...

口腔内を確認すると、
ほぼすべての歯に
多量の歯垢・歯石が付着し
炎症が起こっていました。

歯周病は、歯を支える骨を
溶かしてしまいます。
進行すると歯が抜けるだけでなく、
顎の骨が折れてしまうことも
あります。



豊田大介
とよだだいすけ

1962年京都市中京区に生まれる。山口大学大学院獣医学専攻修了/1991年3月 京都市左京区にて『とよだ動物病院』開業。動物に対して、人間と同等の医療を行いたいと考えています。飼い主さまとの十分な話し合いを大切に、その子の状態に応じた適切な処置を行います。

処置前レントゲン撮影



レントゲンで確認すると、多くの歯の歯根部が黒く抜け、歯槽骨の吸収が起こっており、通水テストで※**口腔鼻腔瘻(こうくうびくうるう)**が認められました。

【歯科処置】

治療のため抜歯を行いました。処置後は歯槽骨をトリミングし、十分に洗浄してから縫合しています。抜歯窩を滑らかにし、丁寧に洗浄・縫合することで、痛みや不快感を抑え、より快適な状態にします。



— 処置から1週間 —

「元気や食欲もあり、口を痛がる様子はありません」とのこと。抜歯・縫合を行った箇所も問題なく、歯肉の炎症はかなり改善していました。処置時は5~6mmあった犬歯の歯周ポケットも浅くなり、歯科用軟膏がほとんど入らなくなっていました。

お悩み解決!

※口腔鼻腔瘻(こうくうびくうるう)とは

上顎歯の歯周病が進行すると、歯槽骨(歯を支えている骨歯槽骨)が吸収されて鼻腔まで達し、口腔とつながった状態になってしまい、これを口腔鼻腔瘻と言います。くしゃみ・鼻水・目ヤニなどの原因となり、根本的治療には原因となる歯を抜歯する必要があります。



●●● 飼い主さまのお声 ●●●

トリミングのお店で歯が悪いと言われ、こちらの病院を紹介いただいたのが来院のきっかけです。お口が臭く、歯も抜けてきたのですが、口を触ると嫌がりました。手術での抜歯が必要とのことでもちやくちや心配でしたが、先生もスタッフの方もみなさんが優しくよかったです。歯だけでなく、からだ全体も診ていただけ、不安なことが解消できました。また、歯磨きは大切だと実感しました。



とよだ動物病院

TOYODA ANIMAL HOSPITAL

症例の詳しい様子はHPでご覧いただけます。
<http://www.toyodavet-dent.com/posts/activity92.html>



TEL075-723-5055

京都市左京区下鴨高木町3

メイン HP <http://www.toyoda-vet.com>

歯科 HP <http://www.toyodavet-dent.com>

とよだ動物病院



	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:00	○	○	○		○	○	○
13:00~17:00	手術・検査			休診日	手術・検査		
17:00~19:00	○	○	○		○	○	

★ご予約の方を優先いたします。(当日の予約も可)
★初めてご来院の方も受け付けています。
★休診日 木曜日・祝日・日曜日午後

★診察は予約制です。
事前にご予約ください。



※駐車場5台あり